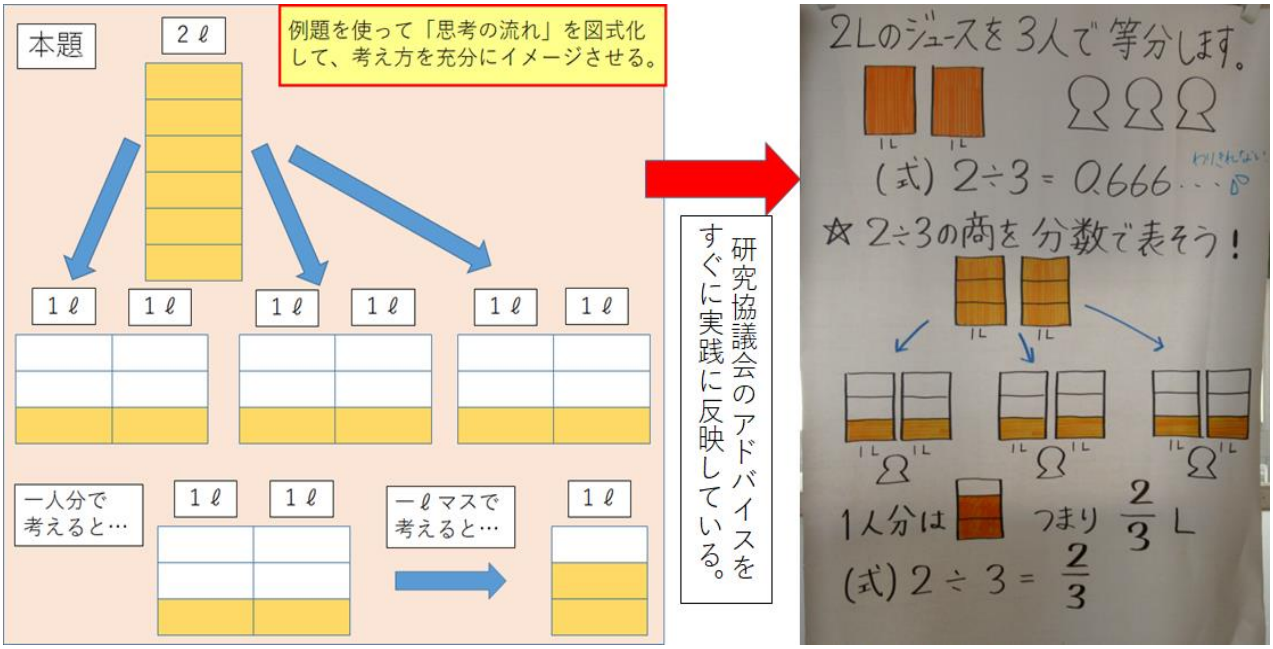
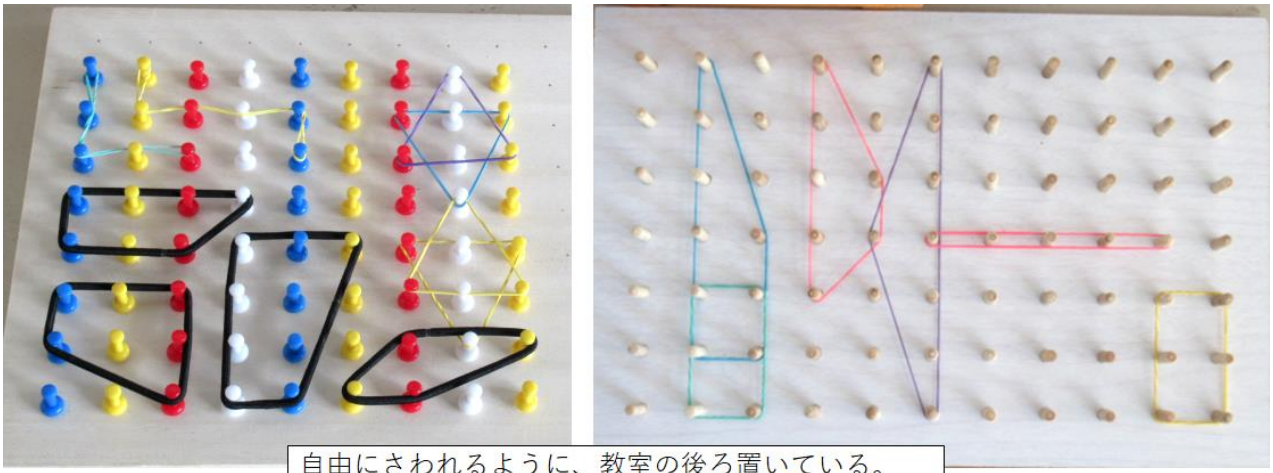
公開授業研究や研究協議会のアドバイスを実践に活かす！

令和2年11月6日（金）　篠原校長

10月から 11月にかけて、校内ではたくさんの公開研究授業が行われています。そして、できるだけ多くの先生方が授業を参観して、後の研究協議会で意見を出し合っています。その際に、「自分ならば、○○と発問して、□□の教材教具を使う」等の**提案型の意見交換**がなされていくと、学校全体の授業実践力が向上しますね。そして、様々なアドバイスは、すぐに次の授業等で試していくと、授業改善につながっていきますね。

研究協議会で提案されたことを、早速掲示物にして教室に貼ったり、提供された教具を子供が自由にさわれるように教室に置いたりしています。「**時間をおかずに、その都度対応していくこと**」は、とても良いことだと思います。アドバイスをした者も、とても良い気分になります。





自由にさわれるように、教室の後ろ置いている。
休み時間に日常的に図形を作りながら遊んでいる。